



▲お風呂・買い物タクシー



▲いわせんスタッフ

地域協働の

息吹き

第3回

「お風呂・買い物タクシー」で地域が元気に

NPO法人いわて地域づくり支援センター 常務理事 若菜 千穂 さん



▲高いはしごの上で舞う

地域をよみがえらせる

虎舞を中心にしてまとまっているこの地域だが、震災後の課題は大きい。震災の影響から、広田湾あたりの養殖業のメインはワカメだけになり、そのワカメの収穫も震災前の五分の一くらいに激減している。こうした厳しい中で、家族を支えながらの養殖業をこれからどこまで頑張れるか不安もあるという。「どこまであきらめないでできるかが私たちに問わ

地域の新たなつながりに

寒さの厳しい田野畑村で、「お風呂・買い物タクシー」が運行されている。これは、県の「新しい公共支援事業」を活用し、NPOと村が協働で実施している事業だ。震災で集落が離れ離れになったため、入浴や買い物を通じて地域の新たな交流の場を作り、生活の質の確保や高齢者の引きこもり防止を行うことなどが狙いである。岩泉町の入浴施設で入浴した後、帰りには村内の商店などに立ち寄って、利用者の買い物のサポートも行う。地域を結ぶこのタクシー事業は、地域の人の孤立化防止の新しい試みとして注目されている。

村とNPOの協働事業

田野畑村では、すでに高齢者の通院をサポートするデマンド型交通を運行している。NPO法人いわて地域づくり支援センターは、これらの公共交通の広報や効果調査に関わってきた。こうした縁や取り組みの中から、同法人と村が協働で実施するタクシー事業のアイデアが出された。保健師や地域の老人ホーム、地元のタクシー会社や元ヘルパーなど、様々な人や機関の協力も得ながら取り組ま

ている。

外出機会の創出

今回の大震災で、田野畑村も大きな被害にあった。仮設住宅で暮らしている人や、浸水した元の集落で暮らしている世帯も多い。「カーテンを開けるとめっちゃめっちゃになった町が見えるから、なるべく外出を控えるようになった。」「波の音も昔より大きく聞こえる。」「心理的に大変な思いをしている人がいる。」「それを知って、被災した集落の方と仮設住宅に住んでいる方が一緒にバスで出かけるように、曜日も合わせて設定しました。」「と若菜千穂さんは事業実施の経緯を語る。

少しずつ明るい笑顔が

入浴前は血圧測定など健康チェックをし、入浴後にはみんなで軽い運動をしたり民謡を歌ったりして楽しむ。「体が軽くなる。」「元気になっていく。」「と参加者からは好評だ。「震災直後は、落胆のあまり口数も少なくなってしまう人もいましたが、みなさんの顔が少しずつ明るくなっているのがうれしいです。」「若菜さんは活動の成果を確かめる。

れています。厳しい中でも、生産物の販路を自分たちで見つけたり、付加価値をつけて販売したりできるはず。これからそういう方向に向けていきたいです。」「菅野さんの地域を守る決意は硬い。

●根崎梯子虎舞組
〒029-12208
岩手県陸前高田市広田町字根崎地内
代表 菅野修一さん
TEL: 0192-56-3592
(民宿志田)

【根崎梯子虎舞 ねさきはしごらまいとは】
陸前高田市広田町根崎地区の伝統芸能。300年以上の歴史があるとされ、市の無形民俗文化財に指定されている。長さ約20mの梯子を約45度傾けた先端部に披露される曲芸的な舞であり、頭(かしら)使いと尾(しり)使いの二人の使い手が曲乗りで舞う。虎舞の由来は、地元の神様が出雲の国に赴く途中、谷間の崖で一頭の唐獅子に行く手を阻まれたとき、一行の中の才坊という者が、身拍子よろしく唐獅子を崖の上へと誘っていったお陰で無事出雲へ到着できたとの伝説に基づいて、この唐獅子と才坊の様子を再現したものとされている。



行政とも密な連携を

公益性を帯びている地域づくりの事業は、行政とうまく連携して進めていくことが成功のカギになるといえる。この事業でも、行政とNPOが役割分担と連携を常に意識している。「定期的に関係者で打ち合わせをしています。利用者の状況や留意しなければならぬ事項などについても、細かく情報共有したり検討したりしています。」「若菜さんは事業成功の秘訣を語る。

NPO法人いわて地域づくり支援センター

持続的な地域づくりを進めていくための中間支援組織として設立。地域づくりに関する啓発、提言、人材育成等の支援活動を行う。活動は、大きく分けて「地域づくり」と「生活交通確保」の2つ。地域に住んでいる方々が自分たちで地域を点検し、地域の資源を守ったり改善したりする活動に取り組んでいる。後方支援をする活動に取り組む。地域計画の立案、公園・緑地の施設設計などの専門分野の活動も幅広く行っており、現在、田野畑村の公共交通活性化事業や、北上市の地域公共交通計画事業にも携わっている。

〒025-0091
花巻市西大通り1-20-10102
TEL/FAX: 0198-299-5515
メールアドレス: iwasen@w9.dion.ne.jp
ホームページ: <http://iwasen.net/index.html>